

コマンドの説明

制御コマンド

プログラムスタート プログラムの先頭に必ず入れてください。

3 回繰り返す ★のところにコマンドを入れると、指定した回数、繰り返し実行します。

多重ループ（繰り返すの中に繰り返す）も可能です

もし～なら ▲の所に条件コマンドを入れます。その条件が成立すれば、★に入れたコマンドを実行します。条件が成立しなければ、※に入れたコマンドを実行します。

もし～なら ▲の所に条件コマンドを入れます。その条件が成立すれば、"YES" (★) のコマンドを実行します。条件が成立しなければ、"No" (●) のコマンドを実行します。

SW=ON 条件コマンドには、SW の ON/OFF、指定した数値よりも明るい暗いがあります。

LED 点灯コマンド

赤 1 秒点灯 選択した色で、LED を点灯させます。点灯時間は 0.25 秒から 31.75 秒まで、0.25 秒ずつ指定できます。

★ で 1 秒点灯 ★部分をクリックして、点灯色を選びます。

Red: 255 Green: 255 Blue: 255 で 1 秒点灯

光の 3 原色である、赤、緑、青を数字で指定して光らせます。0 (暗い) ~ 2 5 5 (明るい) を指定できます。

赤を フェードイン する 指定した色をフェードイン・フェードアウトします。
フェードイン : だんだん明るくなります
フェードアウト : だんだん暗くなります

赤を連続点灯 指定した色で、LED を点灯させ続けます。タイマ命令や信号待ち命令と組み合わせて使います。

バックライトを 1 秒間点灯する

時計のバックライトを指定の秒数で点灯させます。
連続点灯と消灯命令もあります。

サウンドコマンド

確認音 1 確認音 1~3 の 3 種類の音を鳴らせます。

音プログラムを再生する

確認音 1~3 の 3 種類の音を鳴らせます。
「音プログラムを再生する」は、自作の音楽をプログラム中に鳴らすことができます。

タイマコマンド

動作停止 1 秒

タイマコマンドは、指定した時間 (1 ~ 255 秒) プログラムが止まります。

動作停止 1 秒 or 音センサ

動作停止 1 秒 or SW センサ

動作停止 1 秒 or 明るくなるまで 50

動作停止 1 秒 or 暗くなるまで 50

「or～」となっているのは、タイマ動作中にそのセンサに入力が有れば、タイマがキャンセルされて、次の命令に進みます。

例

動作停止 1 秒 or SW センサ

左の例では、100 秒を計測中に、SW スイッチを押すと、タイマの計測を止めて次の命令に進みます。

信号待ちコマンド

音センサ信号があるまで待つ

信号待ちコマンドは、それぞれのセンサに入力があるまで、プログラムが停止します。

SW ボタンが押されるまで待つ

明るくなるまで待つ 50

暗くなるまで待つ 50

12 時 34 分になるまで待つ

信号入力があるまで待つ

アラーム信号があるまで待つ

「信号入力があるまで待つ」
別売の接続ケーブルを使って、2 台のオーロラクロックを接続し、「信号出力」命令と合わせて使います。

「アラーム信号があるまで待つ」
アラーム時刻を設定して、その時刻になるまでプログラムが停止します。

出力コマンド

信号出力

信号出力端子に別売の SK-02 ケーブルを接続して使います。